



平成26年12月18日に、瀧谷トミさんが100歳を迎えられ、町長がお祝いに訪問しました。

トミさんは、若い頃から手先が器用で、老人クラブ活動に参加した当時から、木工込み細工や吊るし雛など様々なものを作っていました。こうした作品づくりの楽しみが健康の秘訣なのかもしれません。

この100年の間に、関東大震災(大正12年)、松田町に初めて赤紙が届いた日中戦争(昭和12年)、河南沢の山津波(昭和12年)、太平洋戦争(昭和16年)など、艱難辛苦を耐えてこられましたが、現在は長男ご夫婦との穏やかな日々をお過ごしです。



しぶや 濑谷 トミさん 大正3年12月18日生

カメラリポート

→新たに配備された消防ポンプ自動車。第一分団の消防ポンプ自動車として、町消防力の強化が期待されます。



↓21年間、第一分団とともに町の消防の一翼を担っていた消防ポンプ自動車。今までお疲れ様でした。



出初式では、第一分団に新規に配備された消防ポンプ自動車も出動しました。この消防ポンプ自動車は、昨年12月23日、総務省消防庁からの貸与を受け配備したもので、油圧切断機やエンジンカッター、AEDなど、災害時の救助用資材を搭載しており、さらに安心な町を目指します。

第一分団に新消防ポンプ自動車を配備



↑酒匂川への一斉放水の様子。色とりどりの水が放水され、川に虹が架かったようでした。

1月7日(水)、消防出初式が酒匂川町民親水広場で行われました。曇り空の中、開式された消防出初式でしたが、時折、陽が差すと暖かい陽気となり、第五分団による小型動力ポンプ操作法及び第二分団による消防ポンプ自動車操作法など日頃の訓練の成果が披露されました。

消防出初式

どんど焼き

町内各所にてどんど焼きが行われました。どんどん焼きでは、書き初めで書いたものを焼くと書道が上達するといわれたり、餅や団子を焼いて食べるといいます。町内の各所では、色とりどりの団子を焼く姿が多く見られ、多くの人が無病息災を祈念していました。



1月5日(月)、賀詞交換会・表彰式が町民文化センター大ホールで行われました。表彰式では、町の行政、文化、社会などさまざまな分野で地域の発展にご尽力された方々の功績をたたえ、一般表彰を10人、感謝状を5人の方々が授与されました。

田表彰式

昨年12月23日(火・祝)、町民親睦フットサル大会後、5人の湘南ベルマーレフットサルクラブ選手の協力によりフットサル教室が行われ、最後に大会優勝チームとプロ選手のドリームマッチが行われました。試合では、大会優勝チームが得点をするなど、プロ選手が本気の動きを見せたなど、白熱したものとなりました。



↑記念撮影に臨んだ5人の被表彰者の方々。



↑マラソン大会前に出場者全員での集合写真。



↑ソフトバレーボール大会が終わって集合写真。皆さんホッとしています。

横芝光町スポーツ交流

昭和43年に松田町と千葉県横芝光町(旧光町)が姉妹町に盟約を結んでから、約50年が経過しました。その横芝光町に1月10日(土)、町の小学生27人とその保護者など総勢79人が、スポーツ交流で訪れました。午前中は新春マラソン大会が行われ、午後は本山町長と佐藤晴彦横芝光町長が親睦ソフトバレー大会に出席。佐藤町長も町民の方々とのスポーツ交流を楽しまれ、両町の親睦が深まりました。



施設外就労



↑フットサル教室での記念撮影。子どもたちにはとても良い経験となったようです。

フットサル教室

【問い合わせ】
社会福祉法人足柄緑の会
コスモス学園
松田センター

(83)1477

定を結んでいるNEXCO中日本から依頼を受け、学園の利用者が川高架下で草刈を行いました。
（金）には、「障がい者町日暮」と「障がい者町日暮」ではござまな活動を行つてきました。12月12日までは、障害者就労支援としてさ